# 岡山県中小企業家同友会景況調査

※小数点第2位四捨五入処理のため、構成比の合計が100%にならない場合があります。

● 調査日程: 2020年6月25日-2020年7月20日

● 調査対象:岡山県中小企業家同友会会員企業

● 調査対象期間: 2020 年 4 月-6 月期

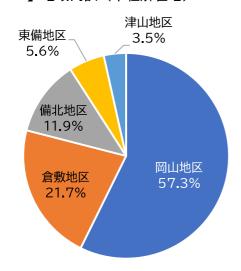
● 調査方法: FAX·会員専用サイト e.doyu にて配信(一部郵送)、自計記入を求めた

● 回答企業数:527社のうち、143社(回答率:27.1%)

建設 17 社、製造 36 社、流通・商業 26 社、サービス業ほか 64 社

● 従業員数(中央値):10人(正規従業員数)、5人(臨時・パート・アルバイト)

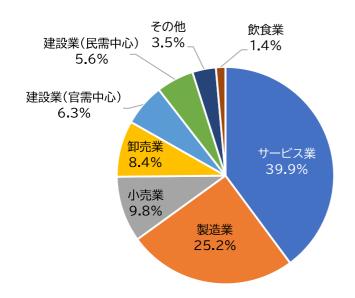
## 【1-1】地域内訳(本社所在地)



	件数	
岡山地区	岡山市、玉野市	82
倉敷地区	倉敷市、浅口市、、里庄町、総社市、 笠岡市、早島町、井原市、矢掛町	31
備北地区	吉備中央町、高梁市、新見市、真庭市、 新庄村	17
東備地区	備前市、瀬戸内市、赤磐市、和気町	8
津山地区	津山市、勝央町、美咲町、美作市、 奈義町、西粟倉村、鏡野町、久米南町	5
	合計	143

有効回答数:143

#### 【1-2】業種内訳

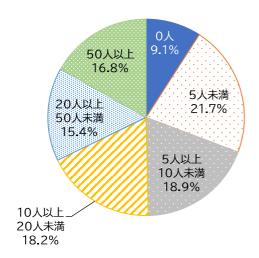


地域	件数
サービス業	57
製造業	36
小売業	14
卸売業	12
建設業(官需中心)	9
建設業(民需中心)	8
その他	5
飲食業	2
合計	143

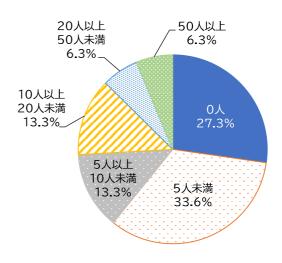
有効回答数:143

# 【1-3】従業員数

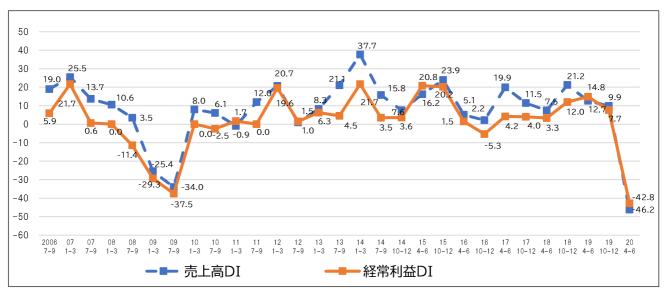
## 正規従業員数



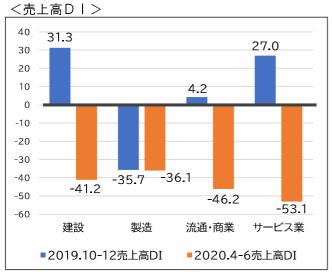
臨時・パート・アルバイトの人数

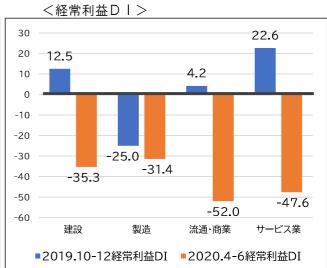


## 【2-1】売上高·経常利益DI推移/全業種 (前年同期比)

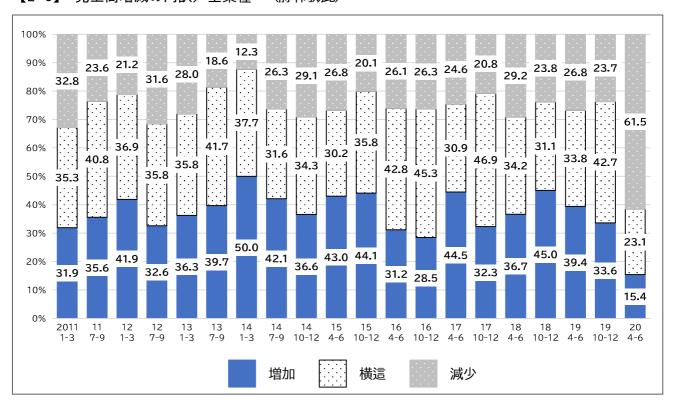


#### 【2-2】売上高DI・経常利益DIの比較/業種別 (前年同期比)

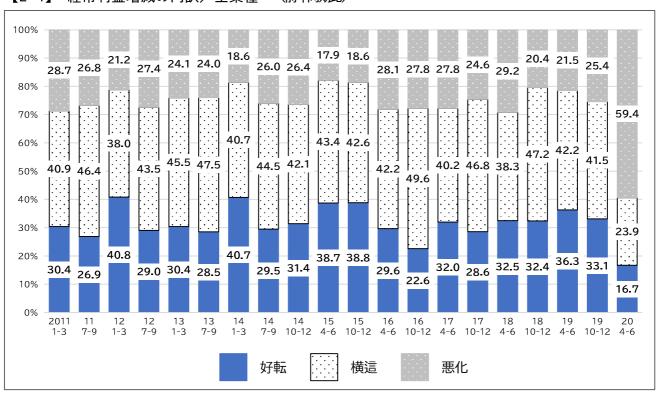


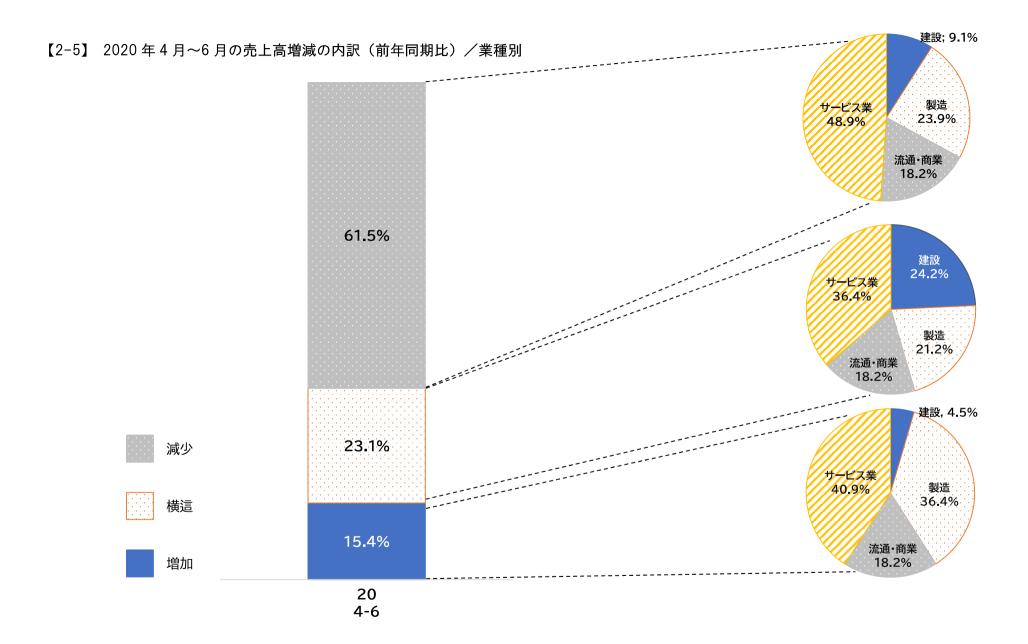


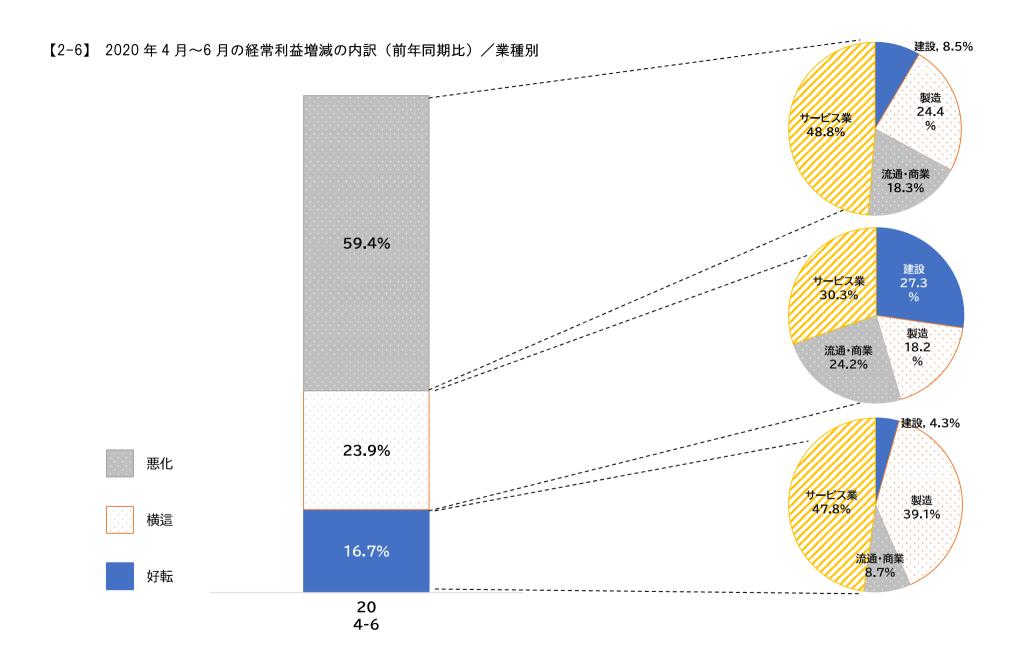
# 【2-3】 売上高増減の内訳/全業種 (前年同期比)



# 【2-4】 経常利益増減の内訳/全業種 (前年同期比)



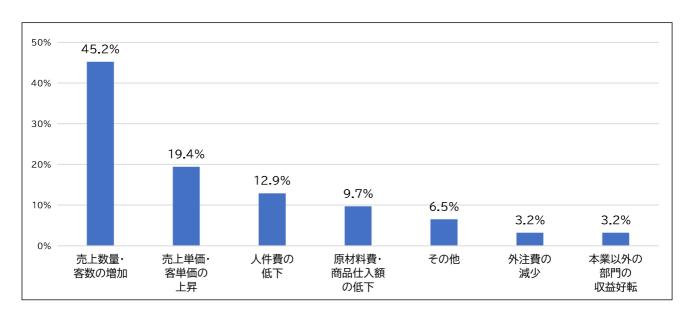




# 【2-7】 2020 年の4月~6月の経常利益増減の理由/前年同期比(2019年4月~6月比)

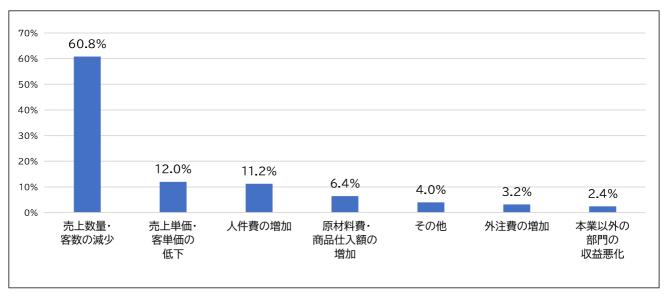
## 経常利益が増加した理由

	売上数量・ 客数の増加	売上単価・ 客単価の 上昇	人件費の 低下	原材料費・ 商品仕入額 の低下	外注費の 減少	金利負担の 減少	本業以外の 部門の 収益好転	その他
全業種	45.2%	19.4%	12.9%	9.7%	3.2%	0.0%	3.2%	6.5%



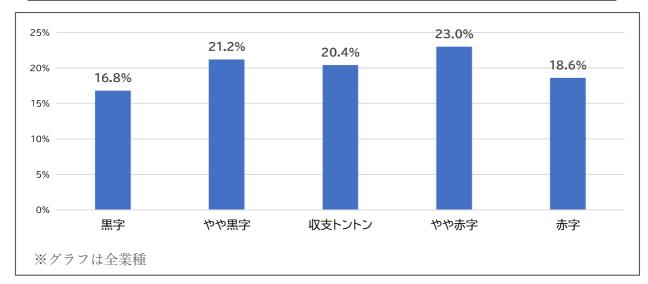
# 経常利益が悪化した理由

	売上数量・ 客数の減少	売上単価・ 客単価の 低下	人件費の 増加	原材料費・ 商品仕入額 の増加	外注費の 増加	金利負担の 増加	本業以外の 部門の 収益悪化	その他
全業種	60.8%	12.0%	11.2%	6.4%	3.2%	0.0%	2.4%	4.0%

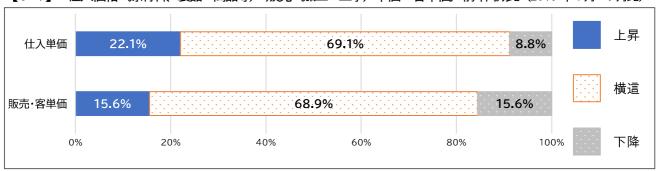


## 【2-8】業種別の採算水準

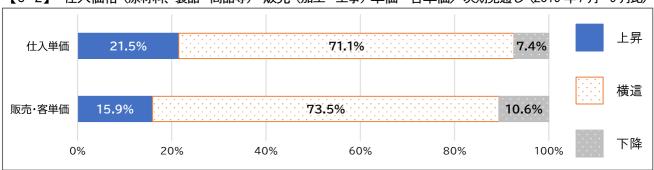
	黒字	やや黒字	収支トントン	やや赤字	赤字
全体	16.8%	21.2%	20.4%	23.0%	18.6%
製造	15.4%	30.8%	15.4%	26.9%	11.5%
建設	30.8%	23.1%	30.8%	15.4%	0.0%
流通・商業	22.7%	27.3%	22.7%	18.2%	9.1%
サービス業	11.5%	13.5%	19.2%	25.0%	30.8%



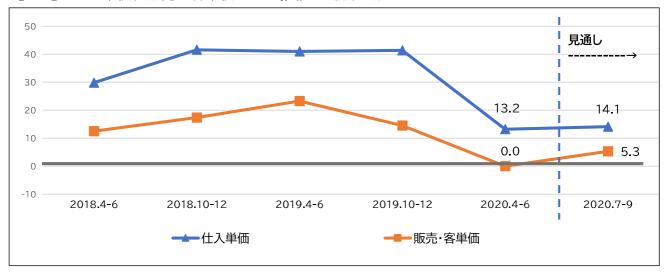
#### 【3-1】 仕入価格(原材料、製品·商品等) 販売(加工·工事)単価·客単価/前年同期比(2019年4月~6月比)



【3-2】 仕入価格(原材料、製品·商品等) 販売(加工·工事)単価·客単価/次期見通し(2019年7月~9月比)

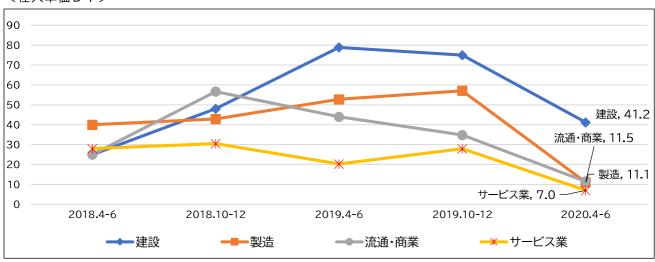


## 【3-3】 仕入単価、販売·客単価D I の推移 (前年同期比)

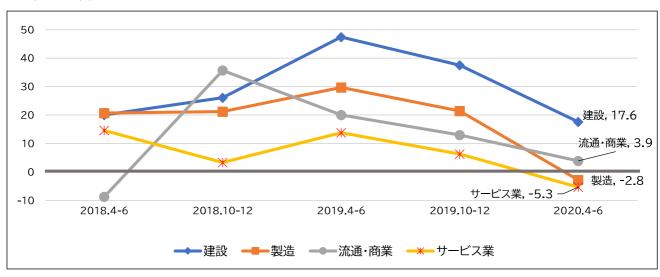


【3-4】 仕入単価D I 、販売·客単価D I の推移/業種別 (前年同期比)

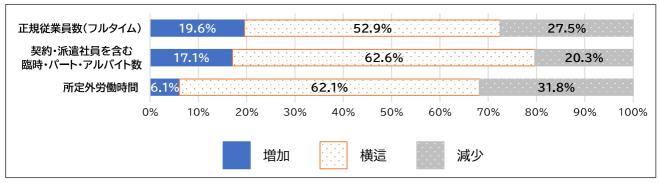
#### <仕入単価DI>



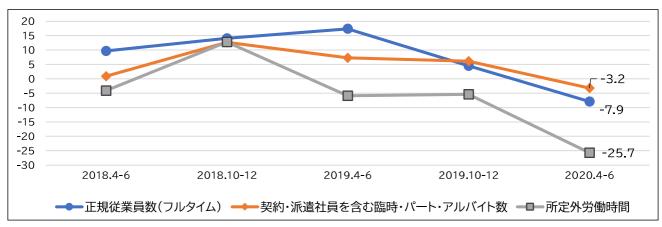
<販売・客単価DI>



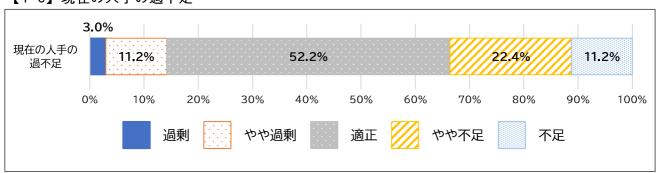
#### 【4-1】 従業員数・労働時間の状況/前年同期比(2019年4月~6月比)



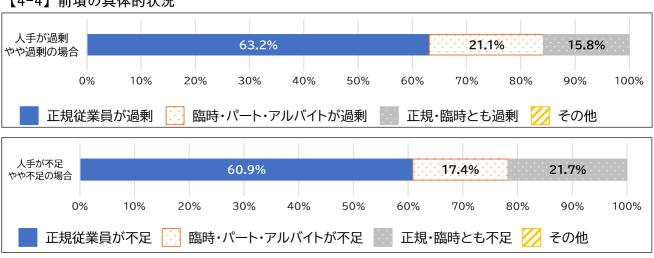
# 【4-2】従業員数、労働時間DIの推移 (前年同期比)



#### 【4-3】現在の人手の過不足

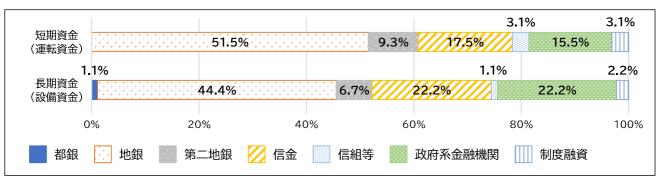


#### 【4-4】前項の具体的状況

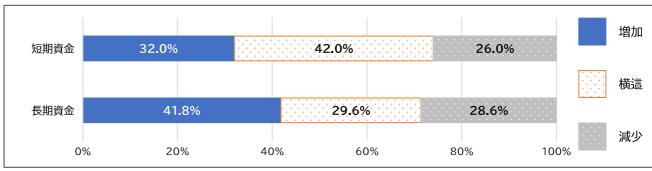


# 【5-1】借入金の状況

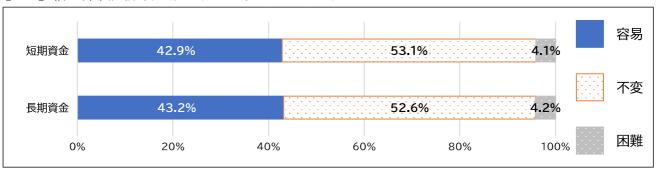
# 【5-2】主な借入先



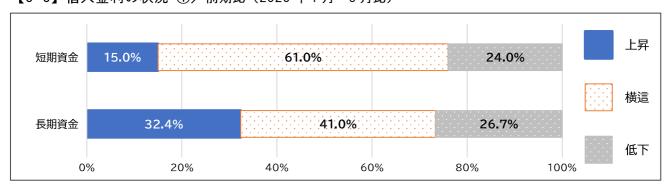
# 【5-3】借入金の増減/前年同期比(2019年4月~6月比)



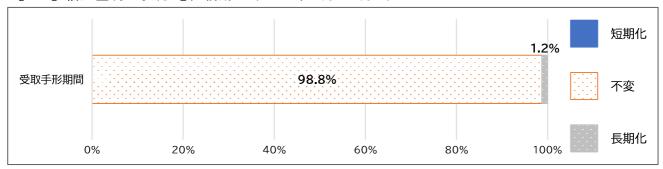
## 【5-4】借入難度/前年同期比(2019年4月~6月比)



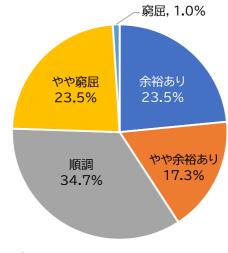
## 【5-5】借入金利の状況 ①/前期比(2020年1月~3月比)



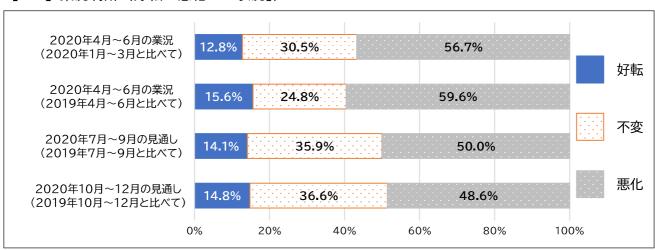
## 【5-6】借入金利の状況 ②/前期比 (2020年1月~3月比)



【5-7】現在の資金繰りの状況

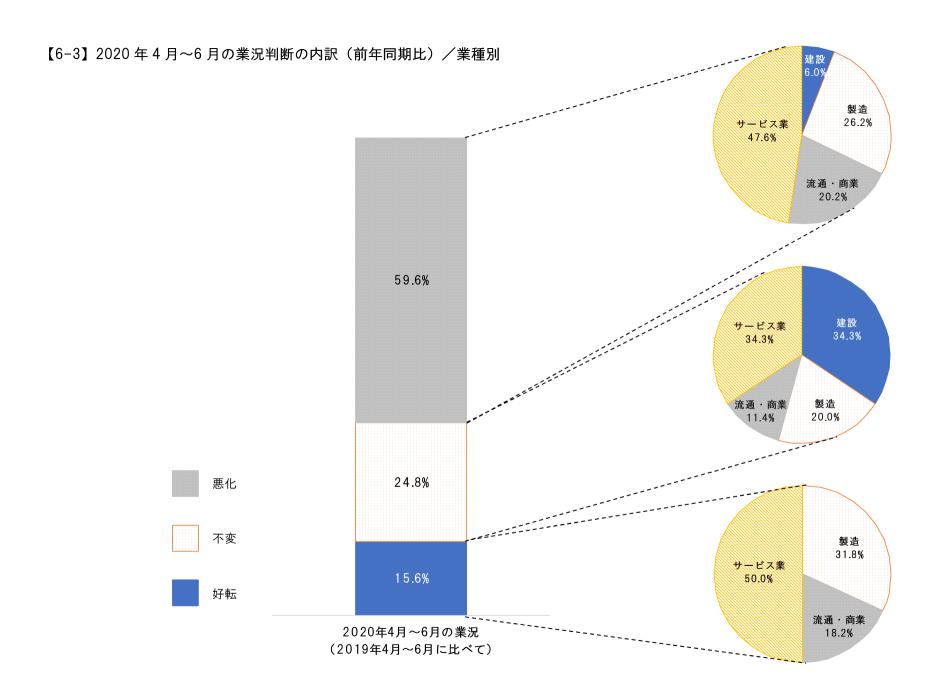


#### 【6-1】業況判断(好転・悪化の「状況」)



【6-2】2020年4月~6月期の業況判断D | /業種別 前年同期比(2019年4月~6月比)



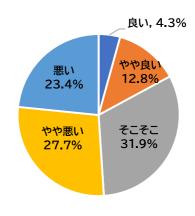


#### 【7-1】業況水準の状況(良し・悪しについての「実感」)

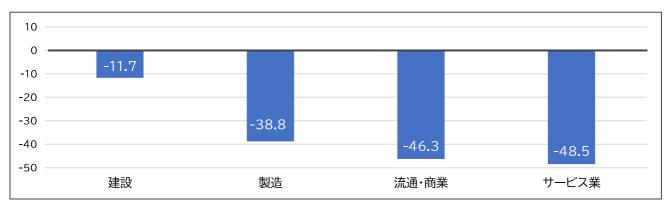
2020年4月~6月の業況水準の状況

2020年7月~9月の見通し

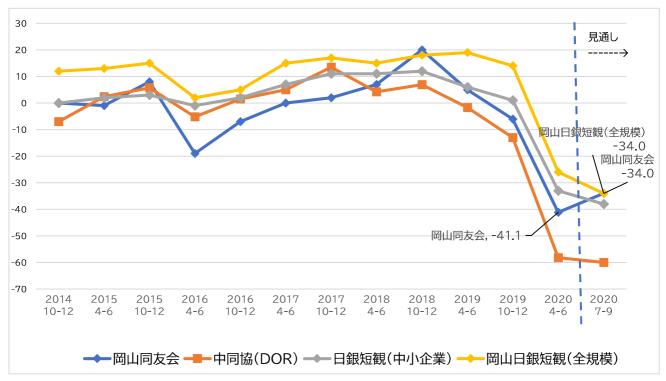




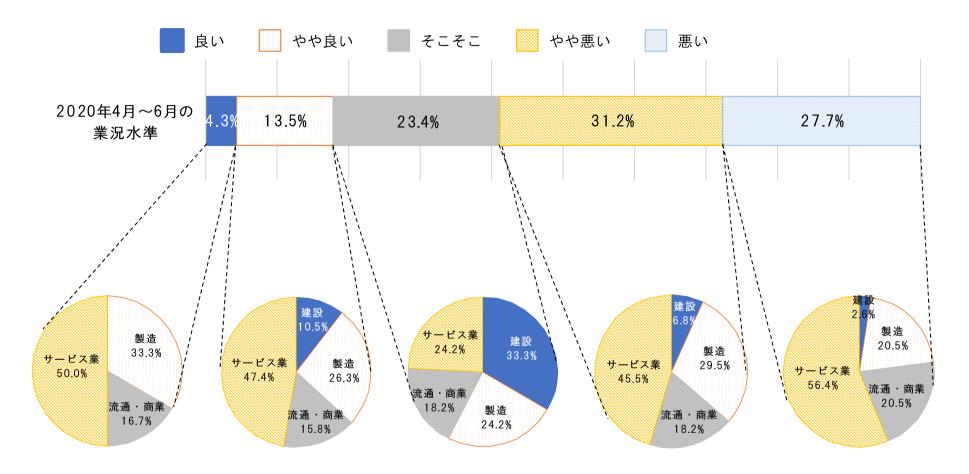
## 【7-2】2020 年 4 月~6 月の業況水準D I /業種別 前年同期比(2019 年 4 月~6 月比)



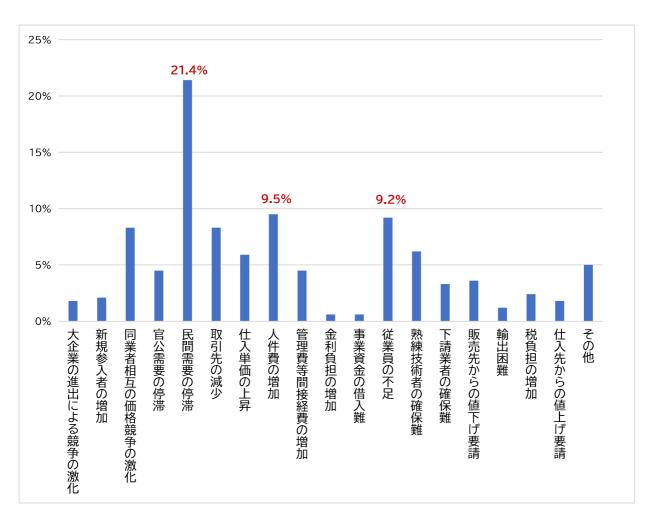
## 【7-3】業況水準 DI(前年同期比)推移の比較分析



# 【7-4】2020年4月~6月の業況水準の内訳(前年同期比)/業種別



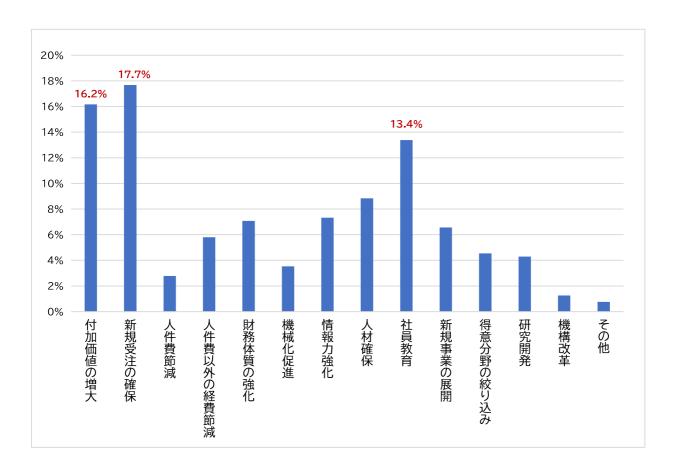
## 【8】2020年4月~6月の経営上の問題点



#### <「②その他」の具体的内容(抜粋)>

- コロナによるメーカー生産の遅れによる車輛登録遅れ
- コロナ禍による営業活動の停滞
- 組織体制の変更に伴う業務上の課題
- コロナによる営業自粛
- 客先の休業
- コロナによる物流遅れ
- 新しい業務取組みの停滞
- コロナショックによる受注減と感染の危険
- 働き方改革(休暇取得制度)の整備
- 仕入商品の減少(中国製の欠品)
- 新型コロナウィルスによる売上の悪化
- コロナによる経済停滞の為、人、物が動かなかった(4~5月)。ただ、6~7月は例年通り順調。
- 工期の延期
- 客先訪問不可。

# 【9】2020年7月~9月の経営上の力点



# <「⑭その他」の具体的内容(抜粋)>

- 新型コロナの第二波に向けた業務継続のための準備
- 仕事量の確保
- 製品の開発